

特別ルールの導入について

栃木県高体連バスケットボール専門部

この資料は、関東女子学生連盟の資料を参考にしています

特別ルール：メディカルタイムアウト

目的：定期的な手指の消毒と、身体に付着した飛沫等の拭き取り、また水分補給の機会を定期的に提供することで、新型コロナウイルス感染症の感染予防と熱中症予防を目的とします。

～ルール詳細～

- ・**すべてのクォーターの残り5分以降（ゲームクロック表示5：00を含む）で、最初にボールがデッドになったところで、自動的にメディカルタイムアウトが適用されます。**
（オーバータイムには適用されません）

※ボールがデッドとは…フィールドゴールが成功したとき、バイオレーションやファウル等で審判員が笛を吹いたとき。

- ・メディカルタイムアウトは、どちらのチームにもタイムアウトとして加算されることはありません。
- ・メディカルタイムアウトの時間は**30秒間**です。
- ・選手は速やかにチームベンチに戻り、手指の消毒、腕や顔に着いた汗を拭きとり、水分補給を行って下さい。
- ・審判員も消毒を実施した上で、水分補給を行って下さい。
- ・このルールは消毒と水分補給の機会の提供が目的です。指示指導よりも、まずは消毒と水分補給を優先してください。

【テーブルオフィシャルズ】

- ・スコアラーとタイマーを中心に連携をとり、適用タイミングで時間を止め、ブザーを鳴らして、右の合図 10 でメディカルタイムアウトであることを選手と審判員に伝えて下さい。
- ・30秒間を計測し、30秒が経過したらブザーを鳴らして再開を知らせて下さい。
- ・スコアシートに、メディカルタイムアウトを記録する必要はありません。
- ・メディカルタイムアウトの前に、チームがタイムアウトを請求していた場合は、メディカルタイムアウトを優先して下さい。
続けてタイムアウトをとることは可能ですが、チームが請求していたタイムアウトはキャンセルしていいのか、審判員を経由してチームに確認を行って下さい。
- ・どちらのチームも交代は可能です。



握りこぶしで腕を広げる

【チーム】

- ・ベンチに戻りましたら、手指の消毒を行って下さい。飛沫等は自身で拭きとって下さい。
- ・水分補給を必ず行って下さい。（コートから出て、ベンチエリア内で行って下さい。）
- ・30秒が経過したら直ぐに試合開始ができるように協力をお願いします。

【審判員】

- ・メディカルタイムアウトは、1クォーターから4クォーター、全てのクォーターに適用されますが、オーバータイムでは適用されません。
- ・テーブルオフィシャルズから、メディカルタイムアウトの合図がだされたら、審判員も選手やチームベンチに分かるように合図10を行って下さい。
- ・メディカルタイムアウト中は、審判員も水分補給を行って下さい。
(水分補給前に、再開場所、再開方法をクルーで確認して下さい。)
- ・メディカルタイムアウトは、本大会だけに導入している特別ルールです。ご注意ください。

～関東学生連盟より～

FAQ -- メディカルタイムアウト --

<質問>

A チームがシュートを決めた。B チームがエンドラインからスローインで再開するためにエンドラインでボールを持ったとき、ゲームクロックは5：02であった。ボールを持っている間に5：00になりました。メディカルタイムアウトは適用されますか？

《回答》

ここでは適用されません。次の機会に適用して下さい。

<質問>

メディカルタイムアウト中に交代は可能ですか？ また続けてタイムアウトをとることは可能ですか？

《回答》

交代は可能です。続けてタイムアウトをとることも可能です。

<質問>

メディカルタイムアウトを適用し忘れてしまった場合は、どのようにすればいいですか？

《回答》

次のタイミングで適用して下さい。 そうならないように審判員とTOで連携をとって試合に臨んで下さい。